

なぜ、冒頭にいきなり謝罪！？

違和感しかない！1月の臨時訓練！

1月の臨時訓練では、冒頭に当直助役より「事象を発生させたことに対してこの場でお詫びする」と第一声に“謝罪”から始まりました。

そして「当直からの伝達」と題したスライドを用いて行われました。

このことを受けて職場では物議を醸^{かも}しています。



社員の声

- お詫びが第一声なのは、気味が悪い。
- なぜ、今さら「11月の出勤時間の誤承認」の事象が出てきたの？
- たしかに、事象は周知されたけど、なぜ今まで周知されなかったの？
- 当直にミスを押しつけていないか。当直だけの問題になっている。
- 管理・監督の責任なのに、区長や副区長からは説明ないの？
- 当直の確認不足が原因なのに、なぜ乗務員に厳正な点呼を求めるの？
- 当直が謝罪する姿を見た若手は、何かやったらまず謝らないといけないと感じてしまう。毎回、訓練の場が謝罪会見になってしまう。
- 「鉄道に関する技術上の基準を定める省令」を用いて、見習いや見極めについて言っていたけど、職場の教育を見ると説得力がない。

原因に対する対策がずれている！謎は深まるばかりだ！